

温かい全員給食を 河内長野の中学生に



イメージ図

どんどん集まる市民の願い **現在 9,600筆**

9月議会に向け請願署名

給食署名は大好評です。次から次へと署名していただけて「絶対をお願いします。頑張ってください」「栄養面で給食は安心」や「いまだに中学校給食がないのですか」「河内長野市は遅れてる。これでは若い人達が来ない」などの声が寄せられています。また署名用紙を5枚10枚と持って帰っていただける方も急増しています。

市民の声を議会に届け、全員給食を実施しない教育委員会を動かしましょう。



市長も

市長は「小中学校へのエアコン設置の次に、中学校全員給食はやりたいている」と各所で発言しています。



PTAも

平成28年度、市PTA連絡協議会から「中学校における完全給食化、温かい給食の実施」の要望書が出されました。



元校長も

「育ち盛りの中学生が、栄養バランスのとれた給食を食べて、食を学ぶことはとても重要です」

元校長・佐藤順一さん

あなたの力をお貸しください

○議会請願署名にご協力ください。

<http://www.geocities.jp/kawachinaganokyuuusyoku/>「中学校全員給食を求める会」のホームページより署名用紙がダウンロードできます。南河内地区教職員組合まで郵送していただくか（郵送料はご負担下さい）、電話・メール（アドレスはHPに記載）でご連絡下さい。

○請願署名は市議会に諮られます。お知り合いの市議会議員に、請願に賛成し中学校全員給食を進めるよう働きかけてください。

市民の声で議会を動かし 中学校全員給食の実現を

人生最大の発育期の中学生 豊かな給食で心と体の成長を

河内長野 選択制「冷たい弁当給食」喫食率は5%

国は法改正をし、学校給食を「教育」に大きく位置づけました。その目的を達成するために、大阪府でも補助金制度ができ中学校給食が大きく前進してきました。

しかし河内長野市教育委員会は、PTAからの全員給食を求める要望や、法改正があるにもかかわらず「家庭からの弁当を基本」として全員給食を行おうとはしていません。人生最大の発育期の中学生だからこそ、栄養バランスの取れた温かい給食の一日も早い実施が求められています。

What is food education?

食育って何？

近年、偏った栄養摂取、朝食欠食など食生活の乱れや肥満・痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。



平成17年に食育基本法が、平成18年に食育推進基本計画が制定され、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要となっています。

成長期の子どもに対する食育は、子どもたちが一生にわたって健やかに生きていくことができるよう、その基礎をつくるために行われるものです。子どもの頃に身に付いた食習慣を大人になってから改めることはとても困難です。

学校給食は、家庭で不足しがちなカルシウムなどの栄養素を補うためのメニューや、薄味の習慣化、脂肪を多くとりすぎないようにするなど、生活習慣病などの予防にも配慮しています。栄養教諭の先生などが限られた予算の中で工夫をして、美味しくて魅力のある学校給食を作っています。そうして作られた給食をしっかり食べることで、子どもたちの元気な身体が作られます。また、教室でみんなと一緒に食べることによる食事の楽しさ・大切さも学びます。

文部科学省ホームページ「食育って何？」より

府内平均レベルの教育費で実現できます

中学校全員給食実施に係る初期投資は3億5000万円、経常経費は年6000万円です。（市議会答弁）

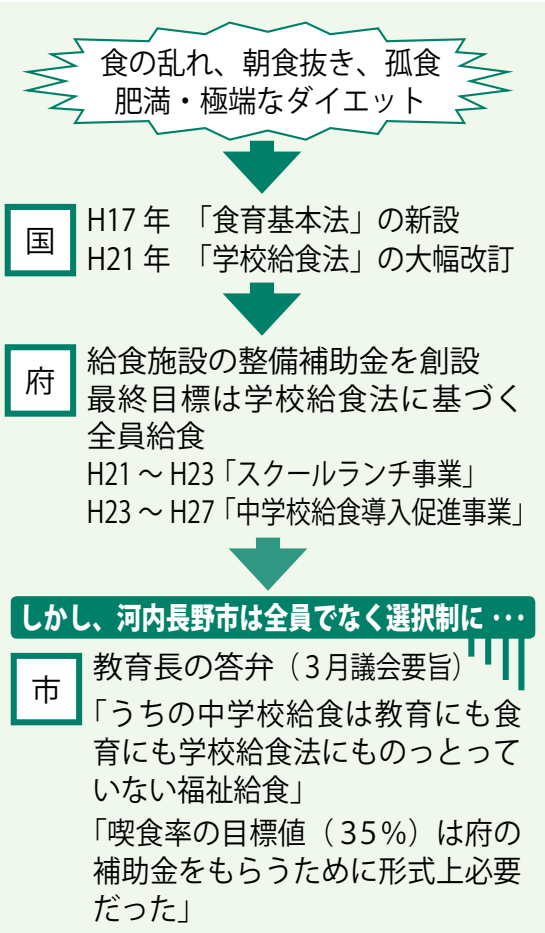
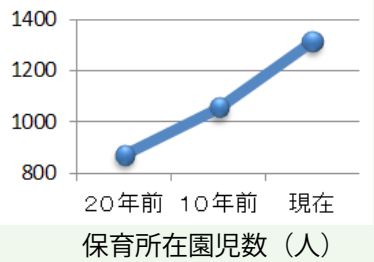
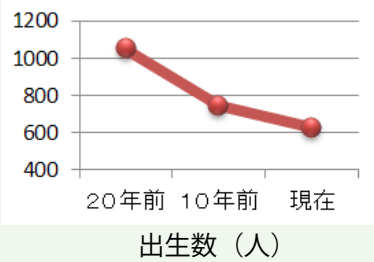
河内長野市は近隣市と比べて、市が支出する教育費も学校給食費も低い水準。教育費は未来への投資です。府内平均レベルの教育費にすれば全員給食は出来ます。

	教育費	予算に占める構成比	市が支出する学校給食費	人口
河内長野	24億6600万円	7.57%	1億8500万円	10万7800人
富田林	45億9200万円	11.54%	5億4400万円	11万3500人
大阪狭山	24億500万円	12.37%	1億4400万円	5万8000人
府内平均		9.3%		

大阪府ホームページ、市議会答弁より

子育て応援の街に

子どもは減っているのに保育園児や学童保育児童は増加しています。共働きが増える中で、学校給食は必要不可欠な子育て支援です。インターネットの不動産比較サイトでも中学校給食は近隣他市との比較条件の1つになっています。府下の市で高齢化率1位、少子化率2位の河内長野だからこそ、若者の転入・定住のためにも必要です。



近隣自治体はほとんど全員給食

河内長野	給食センター	冷蔵弁当	選択 5%
富田林	自校調理	カフェテリア方式	選択 50%
大阪狭山	給食センター	小学校と同じ	全員
千早赤阪	給食センター	小学校と同じ	全員
太子	給食センター	小学校と同じ	全員
河南	給食センター	小学校と同じ	全員
羽曳野	民間業者	冷蔵おかず温ご飯	選択 6%
藤井寺	給食センター	小学校と同じ	全員
松原	民間業者	小学校と同じ	全員
和泉	自校調理	小学校と同じ	全員